

# 多治見市における主な台風災害の 気象状況と防災気象情報

岐阜地方気象台

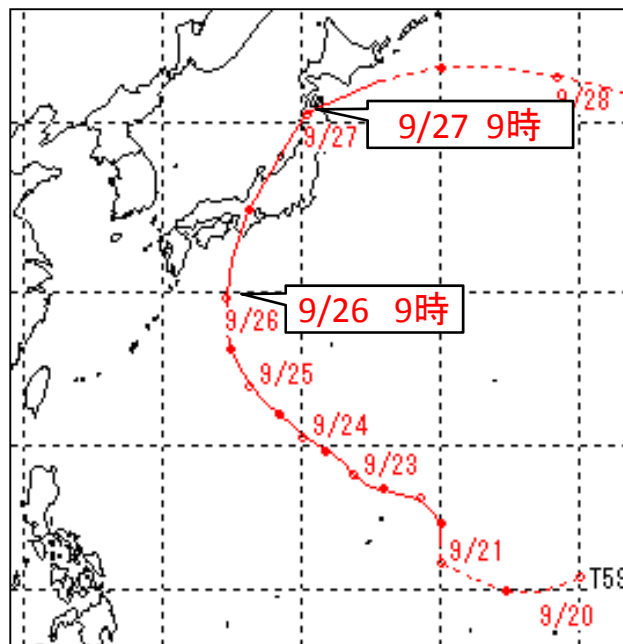
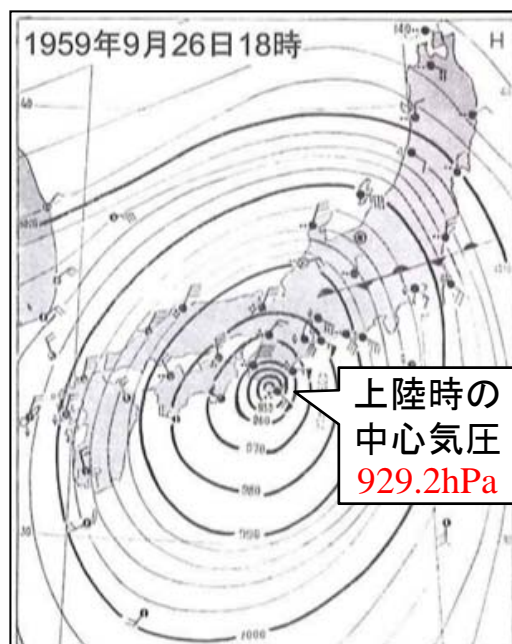
# 伊勢湾台風（T5915:昭和34年9月26日）

## ○ 気象概況

21日にマリアナ諸島の東海上で発生した台風第15号は、中心気圧が1日に91hPa下がるなど猛烈に発達し、非常に広い暴風域を伴った。最盛期を過ぎた後もあまり衰えることなく北上し、26日18時頃和歌山県潮岬の西に上陸した。上陸後6時間余りで本州を縦断した。

勢力が強く暴風域も広がったため、広範囲で強風が吹き、岐阜で最大風速32.5m/s、最大瞬間風速44.2m/sを観測するなど、九州から北海道にかけてのほぼ全国で20m/sを超える最大風速と30m/sを超える最大瞬間風速を観測した。

25日から26日の降水量は、岐阜で198mm、多治見で131mm。

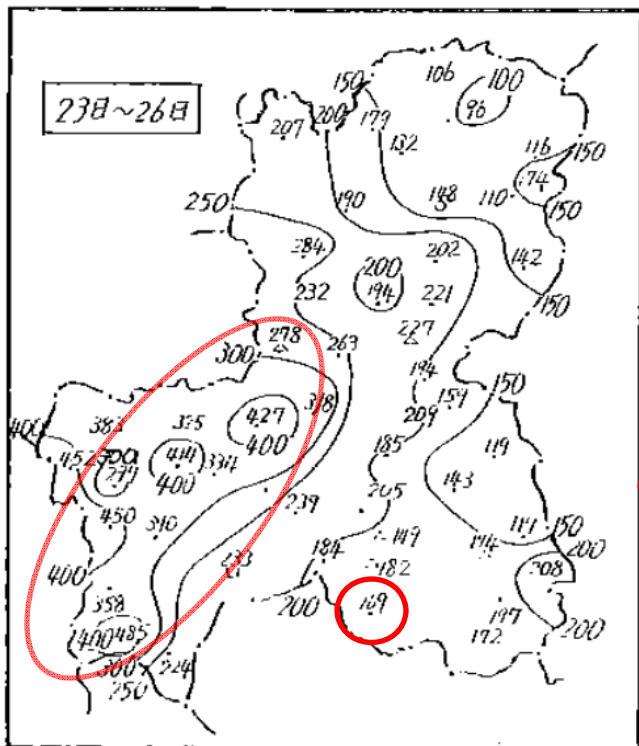


## ○ 警報・注意報等発表状況

25日	16:30	大雨注意報
26日	02:00	洪水注意報
	10:00	風雨注意報
	14:00	暴風雨警報
	17:00	台風情報1号
	18:30	洪水警報
	19:30	台風情報2号
	21:00	台風情報3号
27日	02:00	強風注意報

# 伊勢湾台風 (T5915:昭和34年9月26日)

降水量分布図(9月23日～26日)



被害状況 (岐阜県災異誌より)

昭和34年9月25日～27日 台風第15号(伊勢湾台風)

県内全域 12市42町45村

救助法適用地域	人的被害			住家被害					罹災人員
	死亡	負傷	計	全失	半失	床上浸水	床下浸水	計	
伊奈波支部管内	26	827	853	962	2192	1377	3354	7885	34407
西濃支部管内	1	14	15	167	499	17	1690	2373	11168
南濃支部管内	10	12	22	89	1684	124	698	2595	13271
揖斐支部管内	16	35	51	64	124	66	257	511	2428
本巢支部管内	3	168	171	127	429	2	182	740	3909
山県支部管内	2	18	20	97	255	160	255	767	3891
武儀支部管内	11	74	85	296	641	460	1162	2559	12952
郡上支部管内	9	116	125	110	249	129	689	1177	5579
加茂支部管内	9	113	122	538	1513	10	319	2380	11874
可児支部管内	3	64	67	460	1106	--	92	1658	8438
土岐支部管内	3	106	109	586	1282	17	71	1956	9256
恵那支部管内	10	150	160	469	2127	10	7	2613	13642
益田支部管内	--	12	12	40	200	2	74	316	1531
飛騨支部管内	1	--	1	21	37	26	25	109	548
合計	104	1709	1813	4026	12338	2400	8875	27639	132894

- ・特別警報発表に相当する台風であり、速い速度で進行した。
- ・早めの対応が重要！！

# 気象等に関する特別警報の発表基準

現象の種類	基準	
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高潮		高潮になると予想される場合
波浪		高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	

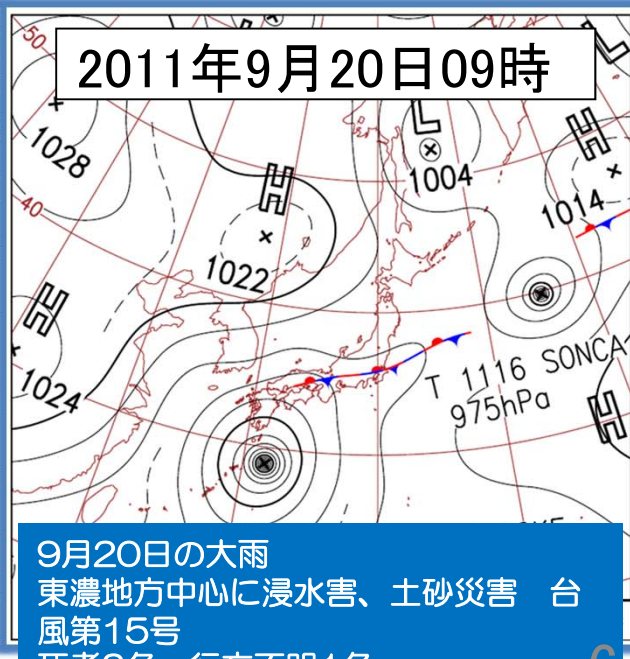
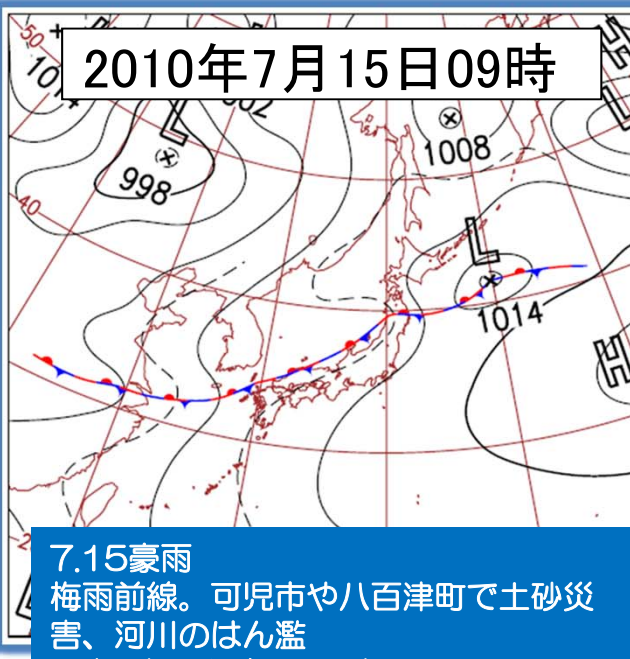
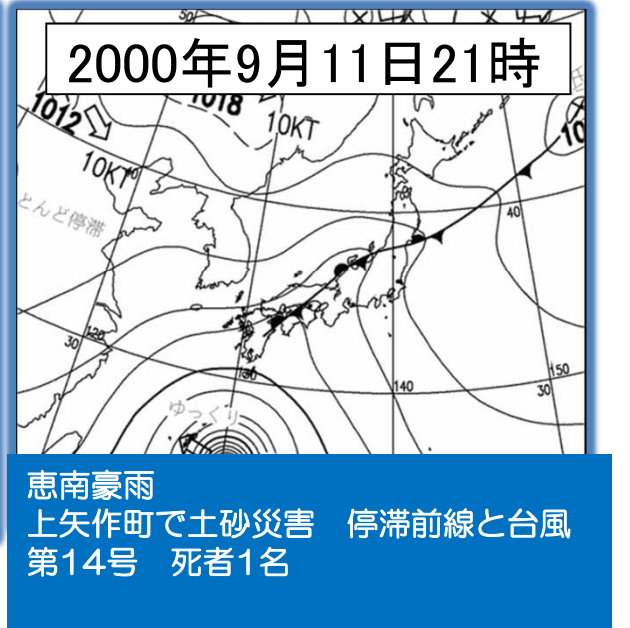
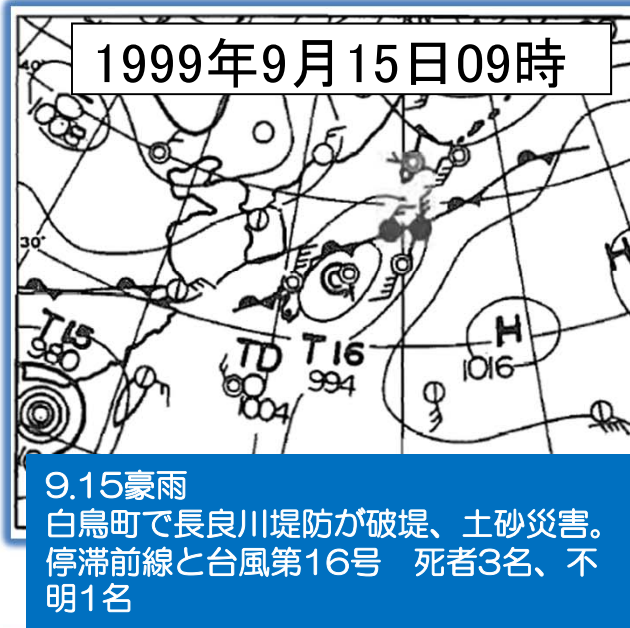
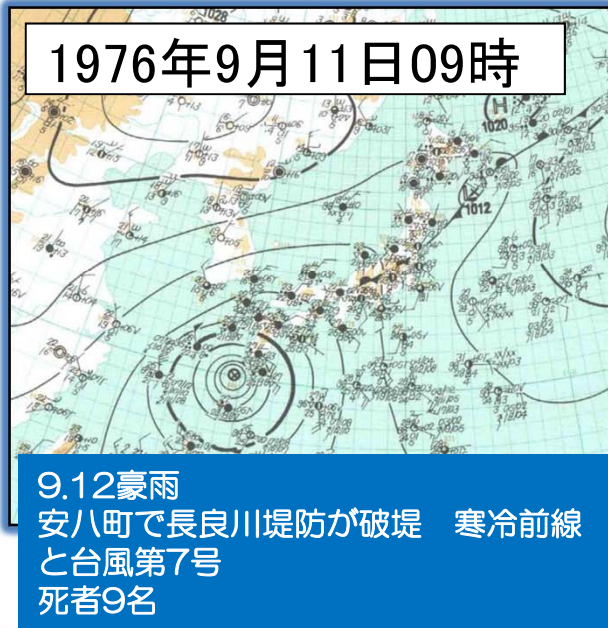
## 台風等を要因とする特別警報の指標

指標を以下のとおりとします。

「伊勢湾台風」級(中心気圧930hPa以下又は最大風速50m/s以上)の台風や同程度の温帯低気圧が来襲する場合に、特別警報を公表します。ただし、沖縄地方、奄美地方及び小笠原諸島については、中心気圧910hPa以下又は最大風速60m/s以上とします。

台風については、指標となる中心気圧又は最大風速を保ったまま、中心が接近・通過すると予想される地域(予報円がかかる地域)における、大雨・暴風・高潮・波浪の警報を、特別警報として発表します。

# 岐阜県における大雨事例



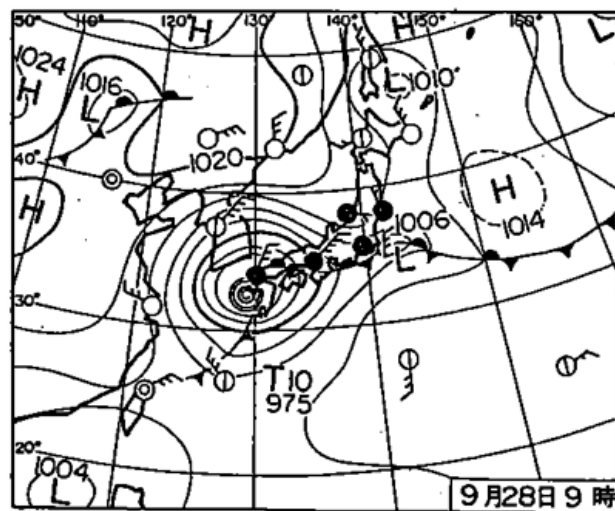
# 昭和58年9月27日～28日 台風第10号・秋雨前線による大雨

## ○ 気象概況

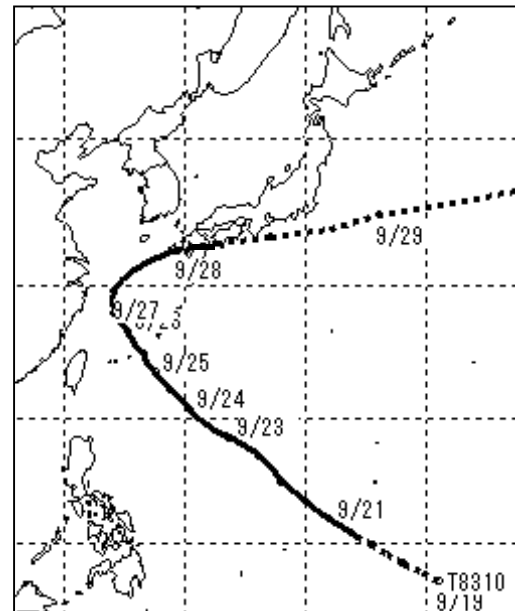
台風第10号はグアム島付近で20日21時に発生し、発達しながら北西に進み、27日には北緯30度線に達して北東に向きを変え、28日10時20分頃長崎市付近に上陸した。この頃の中心気圧975hPa、中心付近の最大風速30m/sの中型の台風まで衰えていた。台風は更に進み九州北部を横断して**四国に再上陸し28日15時に温帯低気圧**となった。この温帯低気圧は更に東進を続け**28日21時頃紀伊半島付近**に達した後、本州南岸を通り29日12時には房総沖に進んだ。

台風の北上に伴い**日本の南岸に停滞していた秋雨前線が刺激され、活動が活発**となり、台風が温帯低気圧になった後も、低気圧の東進に伴って**各地に大雨**をもたらした。27日から28日にかけて200mm前後の雨が降り、**飛騨や東濃地方では250mmを超える大雨**となった。**飛騨川、木曾川が増水し、両川が合流する美濃加茂市付近から坂祝町にかけて木曾川が溢れ、床上浸水などの災害をもたらした**。

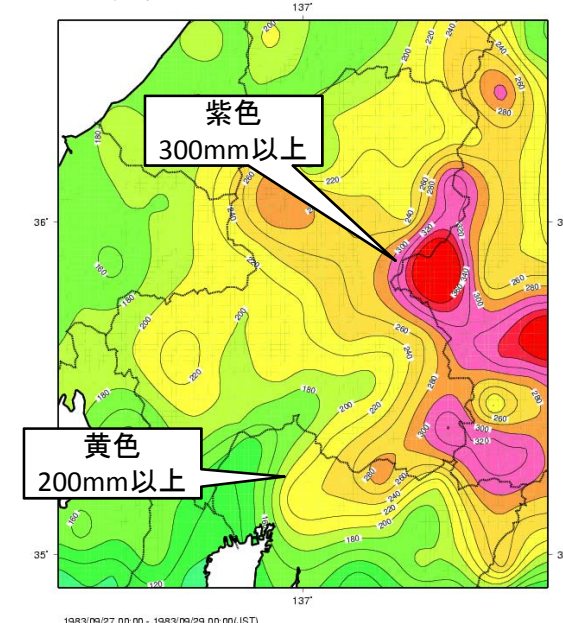
地上天気図



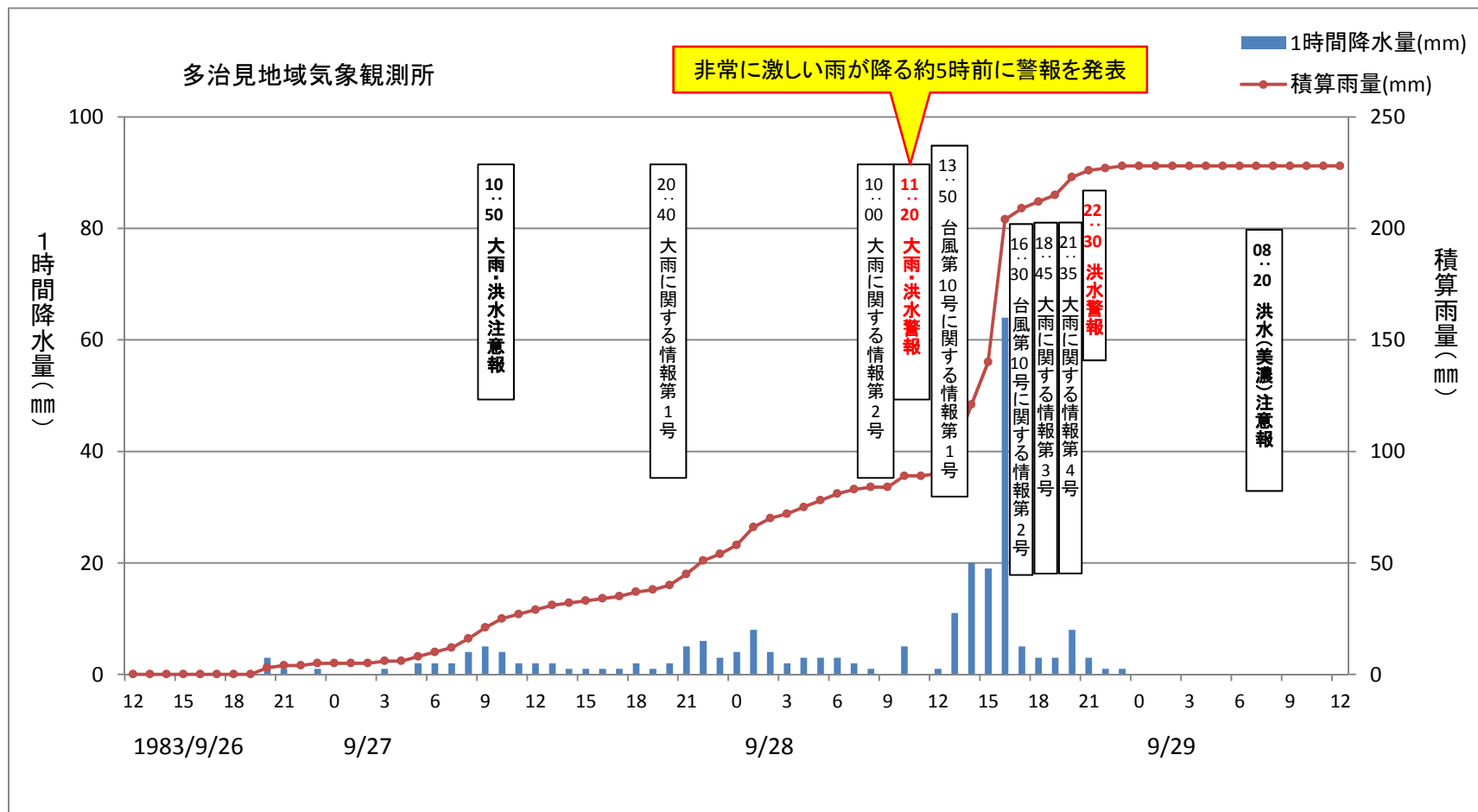
台風経路図



(積算降水量 27～28日)



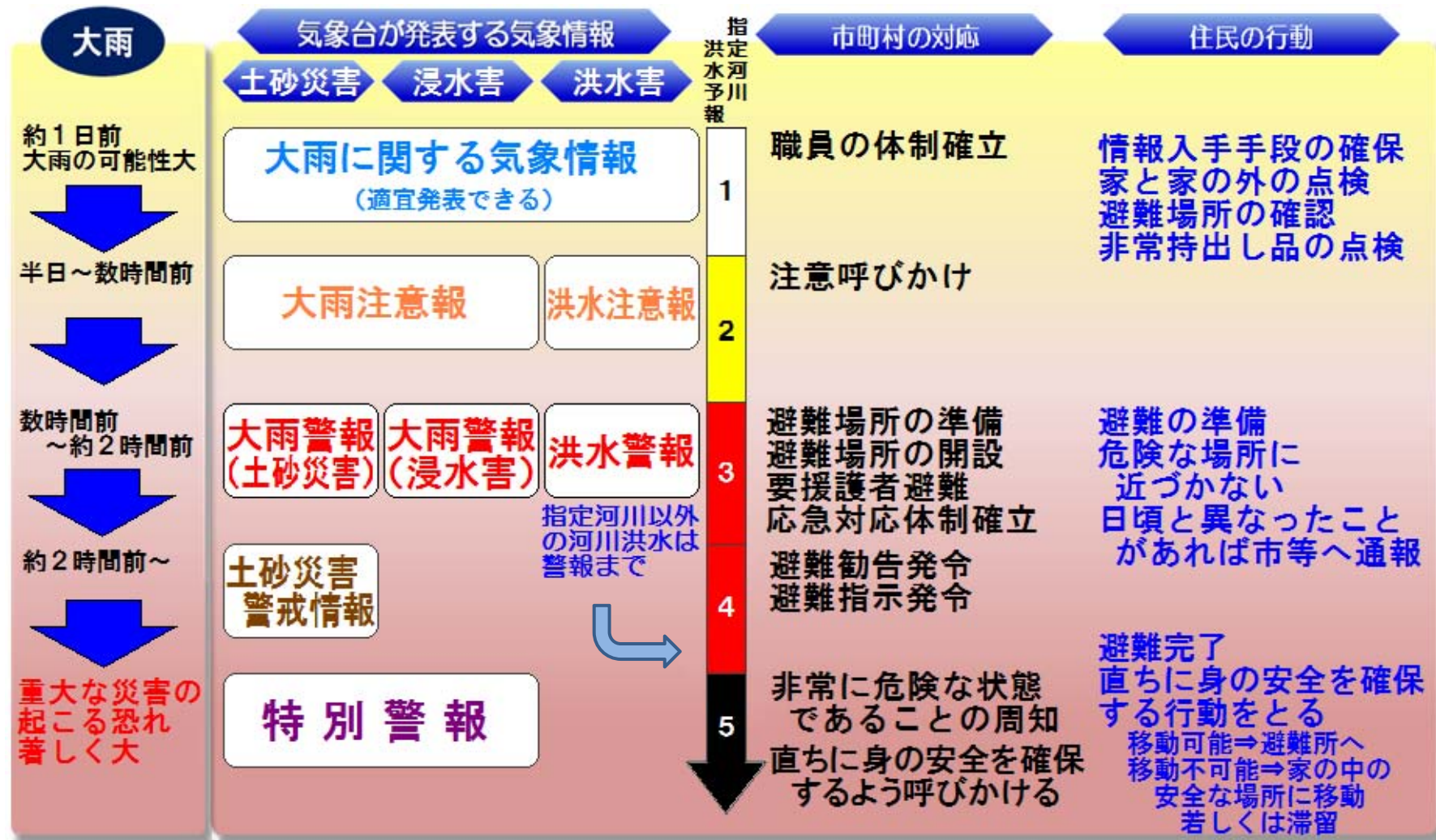
# 昭和58年9月27日～28日 台風第10号・秋雨前線による大雨



台風等による大雨の場合は、防災気象情報は通常、順をおって発表されることが多い  
 台風情報 (台風説明会) 注意報・警報 …



# 大雨時の主な防災気象情報



・数年に一度の猛烈な雨を観測した場合には「記録的短時間大雨情報」を発表します。(岐阜県：100mm/h)

# 気象に係る主な防災気象情報（PUSH情報）

情報の種類	概要
〇〇特別警報	大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮によって <b>重大な災害の起こるおそれ</b> が著しく <b>大きい場合</b> 、その旨を警告して行う予報
〇〇警報	大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮によって <b>重大な災害の起こるおそれ</b> がある場合、その旨を警告して行う予報
〇〇注意報	大雨、洪水、大雪、強風、風雪、波浪、高潮等によって <b>災害が起こるおそれ</b> がある場合に、その旨を注意して行う予報
気象情報 (全般・地方・府県)	気象の予報等について、注意報等に先立って注意を喚起する場合や、警報等が発表された後の経過や予想、防災上の注意を解説する場合等に発表する
土砂災害警戒情報	都道府県と気象台が共同で発表する情報で、大雨警報発表中に、大雨による土砂災害発生 <b>の危険度が高まった時</b> 、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう市町村ごとに発表する
指定河川洪水予報	河川の増水やはん濫などに対する水防活動のため、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位又は流量を示して発表する警報及び注意報である。国土交通省又は都道府県と気象台が共同で発表する
記録的短時間大雨情報	県内で、数年に一度程度しか発生しないような猛烈な短時間の大雨を観測(地上の雨量計による観測)又は解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析)したときに発表する
竜巻注意情報	雷注意報を発表している状況下において、竜巻、ダウンバースト等の激しい突風が起こりやすい気象状況となったときに、これらの突風に対して注意を呼びかけるため、都道府県単位で発表する。情報の有効期間は、発表から1時間である
高温注意情報	翌日又は当日の最高気温が概ね35℃以上になることを予想した場合に発表する。

# 気象に係る主な防災気象情報（PULL情報）

情報の種類	概要
解析雨量・降水短時間予報	解析雨量は、レーダーと雨量計のデータを組み合わせて1km四方の細かさで解析した1時間降水量で、降水短時間予報は1km四方単位で6時間後(1時間～6時間先)までの降水量分布を予想したもの。30分毎に更新。
高解像度降水ナウキャスト	5分毎の30分先までの250m四方単位の降水の強さと、5分毎の35分後から60分先までの1km四方単位の降水の強さを予想。5分毎に更新。
雷ナウキャスト	雷の激しさや雷の可能性を1km格子単位で解析し、その1時間後(10分～60分先)までの予測を行うもの。10分毎に更新。
竜巻発生確度ナウキャスト	竜巻の発生確度を10km格子単位で解析し、その1時間後(10～60分先)までの予測を行うもの。10分毎に更新。
土砂災害警戒判定メッシュ情報	土壌雨量指数及び降雨の実況・予測に基づいて、2時間先までの土砂災害発生危険度を5km四方の領域(メッシュ)毎に階級表示した情報。10分毎に更新。
天気分布予報 (天気、気温、降水量、降雪量)	20km四方メッシュ毎の天気、気温、降水量、降雪量の24時間先(17時発表は30時間先)までの予報。毎日5時、11時、17時に発表。
台風経路図	72時間先までの各予報時刻の台風の中心位置(予報円)、中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域を予想。台風の中心が予報円に入る確率は70%。
台風5日進路予報	5日先までの台風の進路を予想したもので、24、48、72、96及び120時間後の台風の中心位置の予想を予報円(点線)で示す。
暴風域に入る確率	市町村等をまとめた地域等に72時間先までの3時間ごとの「暴風域に入る確率」値を示したものの。